夕刊
磐城時報
廿五日
福島縣平市[illegible]町十四 編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
福島縣平市[illegible]町十四 印刷所 加納活版所
福島縣平市[illegible]町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

本町裏道路化
繼續事業着手
二十八日委員會を開き
受益者負擔協議

平市本町通り裏を貫流する愛谷江筋水路は暗渠として道路にする事となり十二年度、十三年度二ヶ年繼續事業として工費二萬余圓で工事を行ふ事になつてゐたが好間村から横槍が入つたので遲引中の處圓滿解決したので愈々近く着工する事となり來る二十八日午前十時から土木委員會並に關係區長會を開き工事施行に關し協議を遂げ附近受益者の工費負擔についても打合せる事になつた、本年度は一丁目から二丁目警察署通りまで工事を行ふ筈である

愈々回春園増築
二十八日地鎭祭
青柳警察部長等臨席

豐問村回春園は常磐各炭礦並にわかもと本舗の寄附金により愈々増築工事に着手するので來る二十八日之が地鎭祭を執行するが青柳警察部長、土屋衛生課長は二十七日來郡臨席するが終つて平細菌檢査所、草野、鹿島、赤井の各診療所を視察し玉川村小瀧鑛泉に一泊の豫定であ

鑛山療養所
回春園

豐問村回春園に全國の大鑛山を以て結成されてゐる健康保険組合聯合會主唱の結核療養所を設置する事に內定目下資金募集中で來月內務省に開かれる組合聯合理事會で正式に決定される事になつた、回春園に併置されるものは東北六縣を範圍とするもので地元でも喜んでゐる

補欠議員の
繰上げ選擧會

平市會議員根本品藏氏死去による補欠議員決定の選擧會は二十九日午後一時から市役所に開く事になつたが次点者多田井笑次郎氏が繰上げられるわけである

詐欺犯人
仙臺入りか

既報磐城炭礦會社で高萩驛前に置いたボイラーを見せて千八百圓を詐取した二人組の犯人は平署で直ちに各方面に手配して行衛搜索中であるが二十三日午後平驛から原町驛に至り原町から中村町まで自動車を飛ばし更に仙臺市方面に向つた事が判つたので宮城縣警察部に手配した

國旗を尊重せよ
市當局で注意

出征兵その他の歡送のため最近平驛は各國旗を手にする歡送者で雜踏を極めてゐるが歡送後その大部分は國旗を遺棄して行くので驛構內は勿論道路にも散亂し踏みにじられるものがあるので市役所では國旗尊重の意味で國旗が紙製であつても徒らに遺棄する事なきやう二十五日各區長を通じ全市民に注意した

方面委員會
平市獨立

石城郡方面委員會は二十五日市內マルトモホールに開き平市委員會が獨立する事になつたので之に關する手續を了した

△磐崎校運動會

磐崎小學校では二十八日青年學校男女青年聯合秋期運動會を開く

血書で嘆願
出征したいと

本籍四倉町字新町字五次郎七男吉田七郎（二三）君は目下宮城縣鹽釜町に海產物商を營なんでゐるが昭和十年徵兵檢査にて第二乙種になつたが日支事變に對し出征を思ひ立ち本籍地四倉町役場を通じて福島聯隊長宛に血書の嘆願を提出した

△中谷判事着任

平區裁判所監督判事中谷爲吉氏は二十四日着任二十五日市內各官衙に着任の挨拶をなした

見知らぬ出征兵を
增田醫師が激勵
平署に感激の書面

平市南町醫師增田之氏は此程磐越東線列車で出征軍人長谷川政雄といふ人に始めて遭つたが服裝所持品等から推して生計豐かでない事が想像されるので事情を聞くと家には祖父母妻、子供三人を殘して來た事が判つたので同情した增田醫師は破れた財布を取りかへた上餞別、辨當等を與へた上家族は出來るだけ救濟する旨を誓つて出征を激勵したが感激した長谷川君は仙臺市から平署にこの事情を認めて增田醫師に謝禮方を申し送つて來た

リーヤカーを
賣る男
狂人と判明

相馬郡大甕村字上木戸生れ住所不定無職草野大（二二）は二十四日夜湯本町三函雜貨商滿井勝治氏方からリーヤカーを竊取し平市長橋町古物商に賣りつけやうとした處を平署員に捕はれたが調べた處狂人と判明したので釋放した

△第三校運動會

平第三小學校では二十六日午前八時から同校庭で陸上運動會を催ほす

第四校
增築委員會

平市學務委員會は二十五日午前十時から開き工費一萬五千圓で平第四校增築計劃に關し具体的の協議を遂げたが、委員一同が實地について調査し設計をたてる事になつた

劍劇に憧れて
小學生の盜み
芝居の刀を竊取

好間村北好間好間小學校五年生杉山忠（十二）牛田義助（十二）何れも假名は活動寫眞によつて劍劇の勇姿に○れてゐたが去る八月中同村好樂館に開演された劍劇一座の樂屋に忍び入り劍劇用刀二振を盜み出した事發覺平署で親を呼び出し說諭した

宣傳浪曲
水難救濟會

帝國水難救濟會石城支部では既報の如く事業資金募集並に趣旨宣傳のため浪曲と映畫の夕を開催する事になつたが平市では二十五日午後六時から聚樂館で開催する

鐵管窃盜の共犯で
市役所小使檢擧

平水道鐵管竊取犯人市內大町古物商横田平藏一家四名に關し平署では佐藤、本田兩司法主任が引續き取調べ中であるが、二十四日平市役所小使山野邊利政（二二）を共犯者として檢擧した、山野邊は横田十吾と友人關係であつたため鐵管竊取事件に關係したがその後平職業紹介所を通じ最近市役所の小使になつたものであた

鐵管泥の
共犯の余罪

平市鎌田町四五居住市內長橋町古物商加藤義久方雇人丸山善之助（四四）は既報の如く平水道部鐵管泥棒の共犯の嫌疑で平署に檢擧されたが加藤方から數回に亘り銅線その他を竊取し古物商横田平藏に賣却した事發覺した

平軍事後援會寄附金
紺屋町、鐵道官舍、南町

△八十圓馬目玉彌 二十五圓青天目源一郎 十九圓二十錢吉田久雄 二十六圓山崎定治郎 十三圓織田万治郎 十圓關內一郎市原隆介 四圓五十錢武田義亮 八圓佐々木節次郎 七圓九十錢藤沼平次郎 八十錢阿部章 八圓七十錢柏原義一 六圓七十錢渡邊善吉 六圓門傳淸吾 六圓眞木恒五圓吉田寅之助 四圓八十錢佐藤作平 四圓水野晃 三圓八十錢高木幸 三圓五十錢山野邊大五郎 三圓二十錢緒形惟親 三圓石橋德三郎 三圓鈴木淸太郎 三圓二十錢水竹泰助 三圓野木稔彌 八圓西根健次郎 五圓五十錢根本市太郎 七圓七十錢原精一 四圓八十錢端幸吉 三圓鈴木部司 七圓八十錢遠藤重一 計三百十六圓九十錢

☆平鐵道官舍（順序不同）（車掌支區）根本要三 柴健藏 村田賢明 關口武廣 諸狩近美 田口健（機關區）味香啓次 尾崎彥太郎 遠藤重治 山田彪 根岸五十三 志賀幸之助 有坂銀治 木幡重貞 高木英 富巨亭 大樂峰次郎 鈴木八五郎 根本金定 鈴木保雄 松崎德長 吉田正芳 目黑喜 山川三一郎 西山義孝 岡田昌 鈴木武光 志賀辰三郎 鶴山甚三郎 小田貞美 志賀多 大村七郎（平驛）山崎花郎 竹內孝 島木善一郎 小池覺司 吉田民哉 市毛三郎 友部米藏 小松崎眞 米倉文治 堀越留雄 橋本勇 鈴木助彌 一水月電力區平分區）神谷金五郎（平車電區）鈴木茂四郎（平檢車區）田村濱吉 金子德次郎 高澤壽廣（平保線區）日比野武雄 古川義悅 平島良兵高野誠一 藤井松雄 津山清 赤津南吉 兼田定次 渡邊義明 田口松五郎 根本義雄 草野房吉岡部正郎（平通信分區）矢代邑三柏治 佐藤廣一（平鐵道診療所）山中義信 合計百三十七圓

☆南町 十二圓大森勇 近藤ムメ 酒井國三郎 十圓佐藤榮治 二十三圓大和田郡司 十五圓山崎元三郎 三十四圓上田耕作 十圓馬目誠 三圓大櫻ハマ 四圓鈴木ミツ 二圓松崎博 十圓古川兼松 三圓鈴木重太郎 藤澤龜治 五圓鈴木晉五郎志賀政光 一圓五十錢小林千代 十二圓鈴木通雄三十四圓織田豐太郎 三圓小林藤久 十一圓大谷直太郎 六圓村上則裕 三圓西牧與八 十圓根本莊次郎 十四圓松村鐵郎三圓齋藤堅次郎 五圓齋藤般次

パーマネント

マシンの設備

◎非常時に備へる
銃後婦人の途

これこそ一回の御手當で
六ケ月を保つパーマネント……を

☆時間の經濟と能率增進……
☆非常時にふさはしい御洋髮……
☆洗髮も御任意のまゝ……

△パーマネントは歐洲大戰以來流行
御家庭の滿足も、美容の保全から生る。

平驛前
水野化粧院
主　水野冬子
電話（五二五番 六七八番）

吸入用酸素
純度99%

度量衡
モノサシ　ハカリ　マス

計量器
体温器　寒暖計

回秤ノ取締・錘糸・修覆致シマス
回寫眞機 材料一式

關内藥局
電話四〇番

内科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

高久病院
院長　高久忠
副院長　赤羽清
藥局長　佐竹菊雄

平市田町（電話[illegible]番）

新設
内臓外科
エッキス光線科
産婦人科
院長　安齋徹
醫學士　黑澤廣
入院隨意
平市田町
安齋醫院
電話四七五

夜間診療

胃腸 性病

内科
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

專門

松村胃腸性病科醫院
平市南町（電一〇七番）

吉田眼科醫院
平市紺屋町（電話六八番）

新しい　おいしい
魚召すぷら
ヒノマル凍魚

鯛	マナ鰹	ワカサギ
エビ	甘鯛	帆立貝
白魚	カナ頭	うに貝焼

日本水産平特約（電三八・三二六番）
卸小賣　**平製氷會社**
平代理店　**印魚問屋**　四丁目　五二八番
配達一箱
[illegible]配達致シマス
新鮮な冷凍貝燒あります

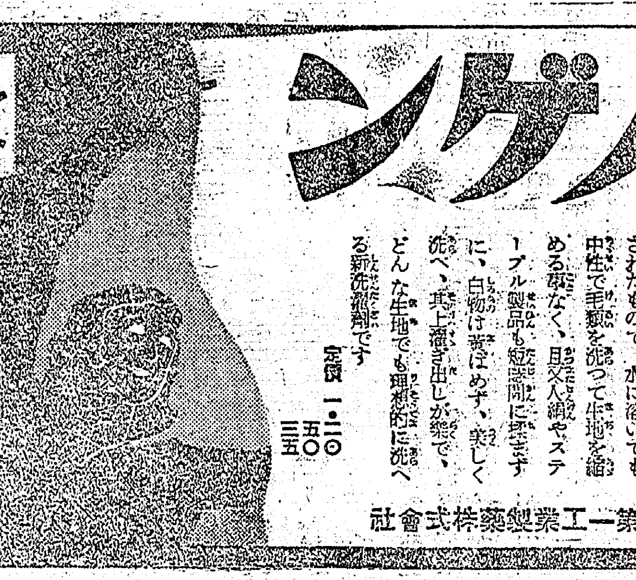
耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士　鈴木正男
平市田町藤田女學校前（電話五八番）
（入院のお需に應ず 自炊の便あり）

特許新洗劑
モノゲン

漬けて十分間
揉まずに落ちる

モノゲンは石鹸とは原料から異つて居て、脂肪族高級アルコールと云ふ新原料から製造されたもので、水に溶いても中性で毛類を洗つて生地を縮める事なく、且又人絹やステープル製品も短時間に揉まずに、白物は黄ばめず、美しく洗へ、其上濯ぎ出しが樂で、どんな生地でも理想的に洗へる新洗濯劑です

定價　一・二〇　五〇　三五



玄武
ゲンブマルセール石鹸

絹、麻、綿織物等のお洗濯に、何遍洗つても絶對に生地を傷めず、完全に汚れ垢を落し、美しく綺麗に仕上げ、且又その上保存を良くするのがゲンブマルセール石鹸の最大特徴です。又食器洗ひに用ひても重寶です。

[illegible]デパート小間物店等にあり

ゲンブマルセール石鹸本舗　第一工業製藥株式會社

特約店　**中野洋品店**　平二・電五三

老母ウヌ儀永々病氣の處療養不相叶本日午後四時死去致候間生前格別の御懇情を謝し旁々御報申上候

追て告別式は本月二十六日午後二時鄕里石城郡磐崎村大字白鳥の實家に於て佛式を以つて執行可致候

昭和十二年九月二十三日

平市材木町六番地
嫡　篠山廉
親戚總代　高槻忠嗣
荒木直躬
青沼鋒太郎
野崎滿藏
友人總代　千葉右近

本組合長理事吉田彌十郎殿豫て病氣靜養中の處藥石効なく二十二日午後一時死去仕候に付此段謹告候也

昭和十二年九月二十四日

責任保證　**四倉信用販賣購買利用組合**

北海屋のもちあめ
箱入　三十錢ヨリ壹圓マデ

暑中休暇をして居りました……
もち飴も又本日から始めました。
不相變御引立を願ひます。

◎淺草のり　十錢ヨリ四十錢マデ
各種アリスマ

平市二
北海屋商店
電話三八八